



11月は

愛荘町は

「読書のまち」



「愛荘町まちじゅう

読書推進月間」です。

町では、「まちじゅうが図書館」を目指し、子どもから大人まで、誰もが本に親しめるまちづくりを進めています。

1

「使える学校図書館」を目指しています

町では、他の自治体に先駆けて、学校図書館を「まちじゅう読書」の拠点として活用する「学校図書館活性化事業」に取り組んできました。

学校図書館に図書指導員（学校司書）を配置したことで、学校図書館を利用する児童・生徒が大幅に増えました。また、授業などで学校図書館を活用する機会も増えています。

本を「借りる」だけでなく、「調べる」「学ぶ」「楽しむ」場所として、学校図書館が子どもたちの身近な学びの場となっています。



▲学校図書館(愛知中学校)



▲学校図書館でのおはなしかい(秦荘西小学校)



3

「図書館を楽しむ」活動もしています

本との出会いを楽しむ活動も行っています。

7月26日には、ボランティアグループ「ほんてつ」の主催で、「ほんてつ版ビブリオバトル」が開催されました。

ビブリオバトルは、参加者がおすすめの本を紹介し合い、「一番読みたくなった本」を決める本の紹介コミュニケーションゲームです。

今回紹介された本の一部をご紹介します。



2026年ほんてつ版ビブリオバトル紹介本

『人生を変えたコント』 せいや／著 ワニブックス

お笑い芸人・霜降り明星のせいやさんが自身の高校生活を振り返った半自伝小説です。胸が苦しくなったり、ハラハラしたり、声に出して笑えたり、感動で涙が出たり…。最後の一行まで、心が大きく動かれます。読み終えた後は、壮大な映画を一本観たような気持ちになります。読むたび元気がもらえる本です。



永江 香織さん



『エナガの重さはワンコイン』 くますけ／絵・文 山と溪谷社

「木をつつくスピード0.3秒で10回」「キュートな鳥の重さは500円」それぞれ何の鳥だと思いますか。本をひらくと、おもしろい見出しときれいな鳥のイラストや「へえ～そうなんだ～」と思える内容がたくさん書かれています。鳥が好きの人や興味がある人、絵が好きな人におすすめです。ぜひ、読んでみてください。



中田 花菜さん

2

町立図書館の改修工事を進めています

現在、秦荘図書館ではLED化工事、愛知川図書館では長寿命化工事を進めています。秦荘図書館・愛知川図書館ともにLED化が完了し、館内が明るくなりました。

明るく、利用しやすくなった図書館へ、ぜひお越しください。



秦荘図書館

開館日：土曜日～水曜日



愛知川図書館

開館日：水曜日～日曜日

本との出会いを、もっと身近に

図書館は、無料でご利用いただけます。

本や雑誌は、何冊でも借りることができます。

読みたい本を探したり、気になる本を手にとったり、親子で絵本を楽しんだり。

11月の「愛荘町まちじゅう読書推進月間」をきっかけに、あなたも身近な図書館で、本との新しい出会いを楽しんでみませんか。



4

使っています！町立図書館

「読書記録活動『ほんパス』や、幼稚園と図書館で開催しているスタンブラリーをきっかけに、図書館に来るようになりました。

近くにあるので、2週間に1回くらい秦荘図書館に来て、いつも絵本や料理の本など40冊から50冊くらい借りています。

DVDやCDもある、愛荘町の図書館が大好きです。」

満島 優希さん、朝陽さん、陽人さん



☎ 愛知川図書館 ☎0749-42-4114 秦荘図書館 ☎0749-37-4345